

オンリーワン



バリアフリー
ペーパー

4月号
平成21年4月14日発行

偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。

桜の季節になりました。国花であるこの花の美しい姿を楽しみにされている方も多いことと思います。新しい年度のスタートに個々の思いをめぐらせながら、満開の花の下をゆっくり歩いてみるのもいいですね。

「散るという飛翔のかたち花びらはふと微笑んで枝を離れる」

俵万智～かぜのてのひら～より（支援センター長野）

ぶらっと （地域の情報）

『モンキーマジック』のコンサート 行ってきました！！

●●●西条市総合文化会館にて 2/16●

モンキーマジックとは ～最初にモンキーマジックの簡単な紹介です～

カナダ人兄弟と日本人2人のメンバーで日本語と英語で歌うロックバンドです。彼らの有名な曲は「アラウンド・ザ・ワールド」です。この曲は2006年にテレビ放送された、西遊記に使われています。

●会場の様子

会場の様子は・・・ピンクや紫の照明効果も鮮やかで凄い迫力でした。途中でお客さんに「どこから来られましたか？」という質問がありました。ほとんどが西条市内からでしたが、西条市以外の人もいました。低音が無茶苦茶きいていました。お腹の底からドドンと響く様でした。最初から最後まで皆ノリノリでした。

●アンコールはファンサービス！

最後にアンコールの要望があって服を着替えて出て来てくれました。おそろいのTシャツが凄くおしゃれでした。お客さんにドラムのスティックやタオルを投げて前側の席にいる人が受けとっていました。

初めてのライブコンサートに行って凄く楽しかったです。来年もモンキーマジックが西条市まで来て欲しいと思いました。（しんすけ）



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)

目標に向かって強く生きる～中川弘さん～



今回取材した中川弘さんは、西条市三芳にある身体障害者授産施設「東予希望の家」に入所し、仕事をしながら週一回パソコンボランティア講座に参加、週末は車椅子バスケットボールの練習のため、新居浜の社会福祉協議会に通っています。

何にでも挑戦し強い意志を持ち続ける好青年をご紹介します。

車椅子バスケット・パソコン・マラソンにトライ

●車椅子バスケットで広がる仲間の輪☆バスケ歴15年☆

「僕は体を動かすことが大好きです。だから仕事も勉強も運動も努力は惜しまない。」と明るく語ってくれました。車椅子バスケットを通じて「他の県の当事者の人達との交流が出来る事が本当に嬉しいし、色々な所に遠征に行くのが楽しくて仕方ない。」今は中四国や近畿地方まで遠征に行く事があるそうです。「仲間達とこうした時間を持つのが僕の生きがいです。」と、目を輝かせていました。

●パソコンボランティア講座

パソコン講座は、ボランティアサポートの人達が優しく丁寧教えてくれるので続けられているとのこと。3年になるそうです。「僕はインターネット検索が大好きだからこれからもパソコンを楽しみたいです！」と、若者らしい答えが返ってきました。

●大健闘のマラソン大会！！

また、昨年実施された中四国マラソン大会では3位という優秀な成績を修め、その活躍は愛媛新聞にも掲載されました。

「障害者自立支援法」による今後の不安

「今の悩みは『障害者自立支援法』で入所から通所に切り替えなければならなくなった事です。今治の自宅から仕事場までの交通手段がとても不便なのでその事で悩んでいます。一番便利な方法で仕事場まで来る事を考えて、車の免許の取得も考えていますが、改造費の問題もあってなかなか踏み切れません。」と、心の内を聞かせてくれました。

梅野の思い……

私も「障害者自立支援法」には矛盾を感じています。一人で生きていく事が困難だから入所して、低賃金でも一所懸命働いている方々に、これ以上の不安と重圧をかけなければならないのか？自立出来るように一人一人に目を向けるべきではないか？もっと末端にまで目を向け、社会的弱者がその人らしく生きていける法律を考えてほしいと切に望みます。

「彼自身から湧いてくる底力で何とかこの様な状況を乗り切って欲しい。」心から応援したいと思います。

仕事への想い



●職員さんから見た中川さん

「彼は素直な性格です。人間関係もうまく取れます。」そして「とにかく真面目に何でも取り組む姿勢には感心する。」と、絶賛しておられました。

●一つでも多く売れることが嬉しい

中川さんが希望の家で担当している仕事は、化粧箱を作り、その中に綺麗にコンパクトに形を整えたタオルの箱詰め作業が中心です。「僕たちが一生懸命詰めたこの商品が一つでも多く売れる事が一番嬉しい。」と、笑顔で頑張っています。



目標に向かって強く生きる！！

「これからも健康に気を付けて入所から通所が変わっても、この作業所に通い続けながら車椅子バスケットやパソコンの勉強も頑張っていきたいと思っています。」と、明るく熱く語ってくれました。

作業をしている現場を見せて頂きましたが、20人余りの当事者の方々が分担を決めて、一生懸命取り組んでおられる表情は、皆さんとても明るく、和気あいあいとした雰囲気にも包まれていました。来年再来年と当事者にとって厳しい状況になっても、力強く生き抜く気持ちを持ち続けて欲しいと願うと共に希望を見失わないでほしいと思いました。(梅野)



おーちゃん・のぶちゃんのべすとしょと



この花の名前は、「オオイヌノフグリ」と言う雑草です。

春になるとどこにでも咲いているのですが、初めて写真に撮りました。実際の花の大きさは、直径5ミリ程度で大きさの表現が難しいと思っていたら、偶然「てんとう虫」が歩いて来てパシャリ！(^.^)v

春を感じる1枚となりました。

撮影：おーちゃん



この「枝垂れ桜」は朝倉の無量寺にあります。

3月22日は30年に1回のお開帳（特定日に限って中の秘仏を一般の人に拝ませること）の日で、大勢のお参りの人でにぎわっていました。

夜は満開の枝垂れ桜をライトアップしています。

22日はお天気に恵まれなかったので、翌日に撮影した1枚です。

撮影：のぶちゃん

Q & A WHY

みなさんの知りたい事、私たちがお調べします！

質問があれば障害者相談支援センターまで。

身体障害者自動車免許取得時の助成について

Q：免許取得時の助成金はありますか？

A：運転免許の取得には多額な経費が必要となっていますが、西条市としては、障害者の自立と社会参加を積極的に支援するため、障害者自立支援法で規定されている事業(地域生活支援事業)の中で、身体障害者自動車運転免許取得費補助金の制度を設けています。

この制度は、身体障害者(1級～6級)が普通自動車1種免許を取得した場合に、取得に要した経費の一部(10万円が限度)を補助するものです。

Q：障害の内容によって教習所の場所が変わりますか？

A：身体障害者が自動車運転免許を取得する場合、障害の状況により必要な改造を行った自動車を教習所に持ち込む必要があるケースがあります。このような場合には、多額の経費がかかることから、まずは警察を訪問し、どのような改造が必要かをはっきりさせておく必要があると思います。

改造車を教習所に持ち込むことが困難なケースもあると思いますが、このようなケースには、身体障害者のための自動車教習所が全国にありますので、利用することも一つの方法です。ただし、宿泊込みとなり、割高になることが考えられます。

西条市役所 社会福祉課障害者福祉係

日野係長さん 電話：0898-56-5151(代)

編集後記

オンリーワン編集メンバー結成から2年目に入り春を迎える事ができました。機関紙としては、6月号から発行して、この4月号で1年分の発行を終えたこととなります。

皆様にとって、楽しくためになる情報や画像を掲載して行きたいと考え、頑張っています。

偶数月発行ではありますが、実際はバタバタだったりするんですよ(笑)。

私は、主に写真を担当していますが、どこに行っても取材に来ていると言う気持ちでシャッターを押している毎日です。今後とも拝読宜しくお願いします。(のぶちゃん)

第5回 西条市福祉フェスティバルのご案内

今年も、のみの市や喫茶、うどん、ボランティア体験、表彰式、介護福祉相談など予定しています。皆さまお誘いの上ご来場下さい。～産業文化フェスティバル・健康ふれ愛フェスティバル 同時開催～

場所：西条市総合福祉センター 日時：4月29日(水) 昭和の日

問い合わせ先：西条市社会福祉協議会 0898-64-2600(代)



発行：西条市障害者相談支援センター（西条市社会福祉協議会）

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布606番地1 西条市東予総合福祉センター内

TEL：0898-64-2600(代) FAX：0898-64-3920

E-mail：soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp